

作成日 2026 年 7 月 13 日
(最終更新日 2026 年 7 月 30 日)

受付番号： c-381

課題名：ポリファーマシー評価項目別の評価実施状況および薬剤総合評価調整加算算定率の検討

1. 研究の対象

2026 年 4 月 1 日～2026 年 6 月 30 日に当院に入院されており、入院時の定期内服薬が 6 剤以上であった患者さま

2. 研究期間

承認日～2027 年 1 月 30 日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日：承認日から 1 ヶ月後

提供開始予定日：該当なし

4. 研究目的

当院薬剤部では入院時定期内服薬6剤以上の患者さまを対象として、定期内服薬の薬学的評価を実施しポリファーマシー対策に取り組んでいます。ポリファーマシーとは、単に服用する薬剤数が多いのみならず、それに関連する薬物有害事象や服薬アドヒアランス低下の問題につながる状態を指します。

しかし、薬剤師によるポリファーマシーの評価のうち、どのような内容が実際の処方変更につながり、どのような評価では変更に至らなかったのかについては十分に検討されていません。

そこで本研究では、当院におけるポリファーマシー対策症例を対象として、薬学的評価内容をあらかじめ設定した評価項目に分類し、その実施状況および処方変更の実態を調査します。これにより介入内容の傾向や課題を明らかにし、今後の薬学的介入のあり方について検討することを目的としています。

5. 研究方法

電子カルテを用いて後方視的に調査を行います。

情報：年齢、性別、診療科、持参薬の内容、退院時の内服薬の内容、薬剤師による電子カルテ記載内容の情報を収集し、介入内容を分類したうえで、算定に至った症例と至らなかった症例について比較解析します。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、診療科、持参薬の内容、退院時の内服薬の内容、薬剤師による電子カルテ記載内容 等

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

本院単独研究

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

なし

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：京都中部総合医療センター 薬剤部 薬剤師 野々口 直子

住所：京都府南丹市八木町八木上野 25

連絡先：0771-42-2510

当院の研究責任者：京都中部総合医療センター 薬剤部 薬剤師 野々口 直子

◆個人情報の開示等に関する手続

当院が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、当院の職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

1) 診療情報に関する保有個人情報については、当院医事課が相談窓口となります。

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合